



岡山県の土地改良

平成29年度農林水産予算概算要求

農林水産予算総額 2兆6,350億円 対前年度比114.1%

農業農村整備 3,555億円 対前年度比120.0%

8月31日、農林水産省の平成28年度予算概算要求が発表された。農林水産予算総額は2兆6,350億円で対前年度予算比114.1%。一般公共事業費についてはすべての区分で対前年度予算比120%となっている。

平成29年度 農林水産予算概算要求の骨子

総括表

区分	28年度予算額	29年度要求・要望額	対前年度比
農林水産予算総額	億円 23,091	億円 26,350	114.1%
1. 公共事業費	6,761	8,075	119.4%
一般公共事業費	6,569	7,882	120.0%
災害復旧等事業費	193	193	100.0%
2. 非公共事業費	16,330	18,275	111.9%

(注) 1. 金額は関係ベース。
2. 計数整理の結果、異動を生じることがある。
3. 計数は、四捨五入のため、端数において合計とは一致しないものがある。

公共事業費一覧

区分	28年度予算額	29年度要求・要望額	対前年度比
農業農村整備	億円 2,962	億円 3,555	120.0%
林野公共治山	1,800 597	2,160 717	120.0%
森林整備	1,203	1,443	120.0%
水産基盤整備	700	840	120.0%
海岸	40	48	120.0%
農山漁村地域整備交付金	1,067	1,280	120.0%
一般公共事業費計	6,569	7,882	120.0%
災害復旧等	193	193	100.0%
公共事業費計	6,761	8,075	119.4%

(注) 1. 金額は関係ベース。
2. 計数整理の結果、異動を生じることがある。
3. 計数は、四捨五入のため、端数において合計とは一致しないものがある。

今回の予算要求では担い手への農地集積や農業農村整備（土地改良）事業を手厚くし、環太平洋連携協定（TPP）対策の一つでもある収入保険制度の導入準備を要求している。

中でも、農地中間管理機構（農地集積バンク）を通じた農地集積・集約化への支援には208億円と、16年度予算の2.6倍を計上した。

水田地帯の野菜産地化を実施する「野菜生産転換促進事業」（要求額15億円）など新規事業を組み入れ、具体的な予算化は、年末までの予算編成過程において決定する予定。

概算要求の重点事項（一部抜粋）

1 担い手への農地集積・集約化による構造改革の推進

(1) 農地中間管理機構による農地集積・集約化	
・農地中間管理機構による担い手への農地集積・集約化の加速化	208億円
・農地の大区画化等の推進<公共>（農業農村整備事業で実施）	1, 210億円
・農地耕作条件改善事業	147億円
・果樹支援関連対策	58億円
(2) 農業委員会の活動による農地利用の最適化	
・農業委員会の活動による農地利用の最適化の推進	136億円
・機構集積支援事業	31億円
・経営体育成支援事業	50億円

2 水田フル活用と経営所得安定対策の着実な実施

・水田活用の直接交付金	3, 322億円
・水田の畑地化・汎用化の推進<公共>	1, 210億円
・畑作物の直接支払交付金	2, 005億円
・米の直接支払交付金	714億円

3 強い農林水産業のための基盤づくり

(1) 農林水産基盤整備（競争力強化・国土強靭化）	
・農業農村整備事業<公共>	3, 555億円
・森林整備事業<公共>	1, 443億円
・農山漁村地域整備交付金	1, 280億円
(2) 農林水産関係施設整備	
・強い農業づくり交付金	230億円

4 人口減少社会における農山漁村の活性化

(1) 日本型直接支払の実施	
・多面的機能支払交付金	503億円
・中山間地域等直接支払交付金	270億円
(2) インバウンドの推進と農山漁村の振興	
・農山漁村振興交付金	150億円
・荒廃農地等利活用促進交付金	4億円
(3) 再生可能エネルギーの導入促進	
・農山漁村活性化再生可能エネルギー導入等促進	7億円
・木質バイオマス利活用推進事業	7億円
(4) 鳥獣被害防止対策の推進	
・鳥獣被害防止総合対策交付金	110億円

岡山県土地改良事業団体連合会平成28年度第1回役員会



8月8日（月）、岡山プラザホテルにおいて岡山県土地改良事業団体連合会平成28年度第1回役員会が開催された。

石井会長（参議院議員）の開会挨拶に続き、河島建一副会長、大森直徳理事（和気町長）を議事録署名人に選任した後に、2議案について事務局より説明があり審議の結果、原案はすべて承認された。

また、田窪副会長常務理事より平成27年度の事業報告の補足ならびに今後の行事予定等について説明があり、閉会となった。

【議題】

議案第1号 平成27年度事業報告・収支決算及び財産目録について

議案第2号 岡山県土地改良事業団体連合会諸規程の一部改正について

平成28年度新規担当者研修、換地計画実務研修及び 換地委員等実務研修 開催

9月6日（火）～9月7日（水）、ピュアリティまきびにおいて、平成28年度新規担当者研修、換地計画実務研修及び換地委員等実務研修が開催された。

研修には県、市町村のほ場整備を担当する職員や、ほ場整備実施地区の関係者など44名の出席があった。

6日は中国四国農政局や岡山地方法務局の講師より換地計画を進める上での法制度や、「土地持ち非農家の増加」といった地域農業を取り巻く環境などの説明がされた。

7日には岡山県土地改良事業団体連合会の換地課より換地実務の注意点や、土地の評価、清算方法の説明があり、研修の最後には事業の実施にあたって地域で抱える問題点など、様々な質疑が出された。

また、農地中間管理機構より農地中間管理事業の推進状況、事業実施に向けた課題への説明があり、事業の有効活用を出席者へ呼びかけた。



全国ため池整備事業推進協議会総会 開催

9月15日（木）、東京都の砂防会館別館において、全国ため池等整備事業推進協議会総会が全国各地の会員出席のもと開催された。

開催にあたり、吹田会長（水土里ネット山口会長）より挨拶があった後、農林水産省農村振興局整備部防災課の東課長より今後のため池整備について説明された。

説明では、近年の熊本地震によるため池の被害状況や、平成25年～27年に実施されたため池一斉点検の結果による老朽化ため池の決壊リスク、今後の防災・減災対策の施策展開、また平成29年度概算要求の概要が説明された。

総会では事務局より平成27年度の事業報告ならびに決算報告がされ、議案はすべて可決された。



【協議事項】

- 第1号議案 平成27年度事業報告について
- 第2号議案 平成27年度歳入歳出決算について
- 第3号議案 平成28年度事業計画について
- 第4号議案 平成28年度歳入歳出予算について
- 第5号議案 役員の選任について
- 第6号議案 平成29年度ため池等整備事業予算について

地下水位制御システム(FOEAS)研修視察

9月12日（月）、岡山県土地改良連合会の職員2名が山口県土地改良事業団体連合会に地下水位制御システム（以下、フォアス）についての研修視察を行った。

フォアスは暗渠管に「排水」と「かんがい」の両機能を併せ持ち、地下水位を自動的に制御するシステムで、作物の増収効果や営農作業も軽減されるシステムである。

山口県では平成17年からフォアスの整備を進めており、全国でもっと多くの農地で整備されている。



研修には山口県土地改良事業団体連合会の設計担当者より設計基準や留意点について説明をしていただき、フォアスが施工された水田の視察を行った。

県内では県が本年度フォアスの試験田を整備し実証を行う予定で、本格的な導入には至っていない。

岡山県土地改良事業団体連合会は今回の研修視察を機に、農地の汎用化の推進に資する技術力の向上に努め、農業の体质強化、高い農業所得実現に向けて取り組んでいく。

水土里情報システム運用検討会 開催



9月8日（木）～9日（金）、神奈川県川崎市において水土里情報システム（水土里Maps）運用検討会が開催され20都県土連の水土里情報システム担当者が出席した。

はじめに(株)インフォマティクスより水土里情報システムの新機能開発について報告があり、法務局の地図データ等を取り込めるといった内容であった。

活用事例の発表では、水土里情報システムを災害復旧事業に活用したり、ストックマネジメント事業の診断結果、機能保全計画の管理や、農業用施設の地震発生時における想定危険度を登録し、対策を行う施設を管理するなど、各県の様々な活用方法が紹介された。

2日目には意見交換が行われ、水土里情報システムの課題や、今後の農業農村整備事業の推進等にどのように活用できるかを検討しあった。

(※) 水土里情報システムとは農地をはじめ航空写真や地形図を重ねて、地番、地目、面積、標高等の農地に関する属性情報を付加した地図情報システムである。

参議院選挙に寄せて



私は、この度の参議院選挙におきまして、当選の栄に浴することが出来ました。

今後は、土地改良に関係する方々が心を一つにしていただいた結果を胸に刻み、皆様のご期待に応えるよう頑張ってまいります。

さて、私は、全国を回り皆様から色々なご意見を伺ってまいりましたが、農政新時代を拓いていく上で、その基盤となる農地と水利施設の保全と機能の向上に不可欠な予算の確保が必要であるとの認識を深くしたところです。

私は、「土地改良は日本の命綱」であることを強

く訴えてまいりました。これからも固い決意の下、微力ではありますが、皆様とともに活動してまいる所存であります。

今後とも皆様のご理解とご支援、そしてご指導を賜りますよう心からお願い申し上げます。

結びに、貴県土地改良事業団体連合会の益々の発展と、会員の皆様お一人おひとりのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

平成28年8月吉日

都道府県土地改良事業団体連合会会長会議顧問

参議院議員 進藤金日子

非補助農業基盤整備資金のご案内

農業基盤整備資金は、用排水路の改良、ほ場整備、農道整備など生産基盤を整備して農業生産力の増大及び生産性の向上を図るための長期・低利な制度資金です。

また、農業集落排水施設の整備など生産基盤と一体として行う生活基盤の改善に必要な資金も対象となります。

■対象となる事業種類

かんがい排水、畠地かんがい、ほ場整備、暗渠排水、地下水制御システム、客土、農道、索道、畦畔整備、農地造成、農地保全、防災、維持管理、農村環境基盤施設、集落環境基盤施設、飲雑用水施設など

○維持管理事業の主な用途

施設の種類	維持管理事業の例示	施設の種類	維持管理事業の例示
揚(排)水機場	揚水機・電動機の分解、補修 除塵装置の塗装、補修 流木処理施設の新設、増設、更新 その他補強工事等	畠かん施設	揚水機・空気圧縮機・撒水施設等の機器類の補修、電気系統の補修 送水管・給水栓・電動弁の補修、更新
ダム、頭首工 水門	門扉、開閉装置の補修・塗装、しゅんせつ 門扉のワイヤーロープ、水密ゴム等の交換等	農道	敷砂利、橋梁の塗装 基礎・建屋・フェンス等の補修
ため池	取水ゲート・土砂ゲート・開閉装置等の塗装、補修 堤体の補修、堆積土砂のしゅんせつ 電気系統の補修等	施設管理施設	フェンスの新設、増設、更新 観測機器、自動制御機器類の取得、更新等
用排水路	護岸・床張・分水工・落差工等の塗装、 補修 管水路の破損部分の交換、補修 ジョイント部分の補修等	土地改良区 事務所	全体（維持管理事業を行っている土地改良区に限る）
		車両・船舶	取得、更新（維持管理事業遂行上必要不可欠なものに限る）
		器具等費	取得、更新（維持管理事業遂行上必要不可欠なものに限る）
		調査費	外注費〔水利権更新に伴う調査事業、維持管理計画書・土地改良施設台帳（農道台帳）の変更のための調査事業〕

※ただし、点検整備等経常的なものは対象外

○農業集落排水事業の主な工事内容

- ・宅地内排水管敷設、屋内排水管敷設、集水ます、合接ますの設置
- ・トイレの改修工事
- ・浴室の改修工事（限度額100万円）、台所の改修工事（同50万円）、洗面所の改修工事（同10万円）

■ご利用いただける方

- ①土地改良区、土地改良区連合（事業主体になる場合に限る。）、農業協同組合、農業協同組合連合会、農業を営む者
- ②5割法人・団体（農業を営む者及び上記①の法人がその構成員又はその資本金などの過半を占めるか又は過半の出資等をしている法人・団体）
- ③農業振興法人

（注）1. 5割法人・団体が借入者となるのは、農業集落排水施設等の農村環境基盤施設及び連絡道（集落環境基盤施設）を対象とする場合に限ります。
2. 団体への貸付は、構成員の全員又は一部の連帯債務として融資されます。

■融資条件

◇償還期限：25年以内（うち据置期間10年以内）

◇融資限度額：地元負担額（最低限度額 50万円）

◇金 利：0.20%（平成28年9月20日現在）

※貸付利率は、貸付時の金融情勢により変更します。

最新の金利は、日本政策金融公庫にご照会下さい。

融資のご相談・お問い合わせ

○岡山県土地改良事業団体連合会

事業部土地改良施設課

（TEL：086-207-2116）

○日本政策金融公庫岡山支店農林水産事業

（TEL：086-232-3611）

水田・畑作経営所得安定対策等支援事業のご案内

地域の中心となる経営体へ一定以上の農地の利用集積が達成できると見込まれる地域に対し、土地改良事業の農家負担額の6分の5に相当する額まで無利子貸し付けを行う「水田・畑作経営所得安定対策等支援事業」について、採択要件の見直し、認定要件の追加及び認定期間が延長になりました。

●事業内容

全国土地改良事業団体連合会の認定を受けた水田・畑作経営所得安定等支援計画に基づき、負担金の支払いの一部に充てる資金の貸付を行います。

- 【貸付条件】 ◇貸付限度額：土地改良事業の地元負担金の6分の5
- ◇償還期限：25年以内（据置期間を含む）
- ◇据置期間：10年以内
- ◇償還方法：均等年賦償還
- ◇貸付利率：無利子

●認定期間

平成19年度～平成32年度

●採択要件

平成6年度以降採択の土地改良事業等（国営事業等の場合には平成19年度以降償還開始地区を含む）であって、経営所得安定対策等支援計画で定める目標年度までに、扱い手農地集積率が一定の割合で増加することが確実と見込まれること。

※「扱い手農地集積事業（無利子融資）」の対象となる土地改良事業は本事業の対象外です。

扱い手農地利用集積率

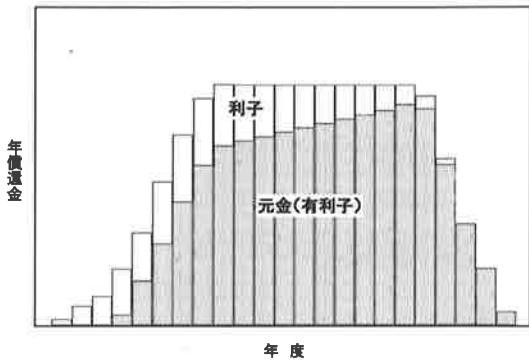
事業採択時	目標
40%未満	50%以上
40～50%未満	10ポイント以上増加
50～55%未満	60%以上
55～90%未満	5ポイント以上増加
90～95%未満	95%以上
95%以上	シェア引き上げ
100%	100%を維持

〈扱い手とは〉

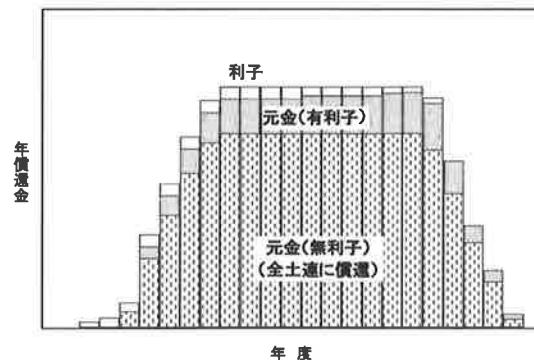
認定農業者、集落営農組織、認定新規就農者、人・農地プランの中心経営体 等

借入金償還のイメージ

【全額有利子借入れのとき】



【支援資金利用のとき】



ご相談・お問い合わせ

岡山県土地改良事業団体連合会

総務部総務企画課

TEL 086-207-2200



自然と文化のインターフェイスへ ラフデス株式会社

本社 岡山県真庭市開田 630-1 〒719-3192
TEL 0867-52-1141 FAX 0867-52-3515
ホームページ <http://www.landes.co.jp>
本社営業所 0867-52-1021(代) 岡山営業所 086-287-7777(代)
営業所／本社・岡山・山陰・広島・東広島・山口・四国・大阪・東京・仙台
工場／落合・久米南・鏡野・西原・倉敷・広島・山口・エクステリア

大和クリス株式会社

本社／〒703-8244 岡山市中区藤原西町2丁目7-34
☎ (086) 271-1221 FAX (086) 273-4005

岡山営業所／〒703-8244 岡山市中区藤原西町2丁目7-34
☎ (086) 271-1003 FAX (086) 271-1456

津山営業所／〒708-1125 津山市高野本郷1693-10
☎ (0868) 26-5155 FAX (0868) 26-5241

長船工場／〒701-4625 瀬戸内市長船町福岡1508
☎ (0869) 26-2040 FAX (0869) 26-4409

英田工場／〒701-2623 美作市英田青野75-1
☎ (0868) 74-3125 FAX (0868) 74-3126

営業所 大阪・和歌山出張所・兵庫・広島・尾道・山口・四国・松山
工場 豊栄・河内・兵庫・久万



コンクリート二次製品 製造・販売

□水路関連製品 □環境保全型製品 □ボックス関連製品 □道路用製品
□擁壁製品 □下水道用製品

地域のみなさまに 信頼され愛される企業をめざして

コンクリート2次製品製造販売



岡山コンクリート工業株式会社

本社 〒703-8213 岡山市東区藤井288-1



TEL:086-279-0511

FAX:086-279-2918

<http://www.okacon21.co.jp>

津山工場／TEL:0868-29-0237
〒708-1244 岡山県津山市上村677-1
総社工場／TEL:0866-92-4666
〒719-1142 岡山県総社市桑974
瓶山工場／TEL:086-995-2737
〒709-0704 岡山県赤磐市赤原795-1



「緑の募金」

ご協力をお願いします

緑の募金でふせごう地球温暖化

募集期間

口座振込はこちらへ

ゆうちょ銀行 01270-0-5225
中国銀行岡山駅前支店 1852041
トマト銀行岡山駅前支店 1027972

春のみどりの月間

4月1日～5月31日

秋のみどりの月間

10月1日～10月31日

公益社団法人 岡山県緑化推進協会

岡山市北区錦町1-8 TEL・FAX (086) 221-9511

毎月10日は岡山の「米の日」です

1日3食をごはんにしてみませんか

「晴れの国おかやま」の温暖な大地で豊かな水と太陽の光を浴びて育った
おいしい岡山米を味わってください。ごはん中心の「日本型食生活」は、
健康な体づくりやダイエットにも効果的です。ごはんに魚や野菜などを組み
合わせた栄養バランスのとれた食事を心がけてください。



おいしいよ！岡山米

ごはんぼうや

岡山県米消費拡大推進協議会

岡山県の土地改良 題字:石井正弘書 第585号 平成28年10月11日発行

発行所 ●岡山県土地改良事業団体連合会 〒700-0824 岡山市北区内山下1丁目3番7号 県土連ビル
☎ 086-225-0921 fax 086-226-0068

総務部 〒703-8292 岡山市中区中納言町1-6 岡山県土地改良会館3F

☎ 086-207-2200 fax 086-207-2202 e-mail:info@okadoren.or.jp <http://www.okadoren.or.jp>

事業部 〒703-8292 岡山市中区中納言町1-6 岡山県土地改良会館2F

☎ 086-273-2110 fax 086-272-3937

事業部津山 〒709-4603 津山市中北下1300 津山市久米支所2F

☎ 0868-57-7661 fax 0868-57-7664

